

ほつと連携

第13号

2009

平成21年5月7日
発行

◆発行／北見赤十字病院地域医療連携室 北見市北6条東2丁目1番 ◆発行責任者／吉田 茂夫
<http://kitami.jrc.or.jp> E-mail : renkei@kitami.jrc.or.jp



新年度を迎えて

北見赤十字病院院長

吉田 茂夫

【中長期計画】

1. 真に患者本位の医療を提供する、モラルと技術の高い病院を目指します。
2. 二次～三次の救急医療と高度医療の充実した病院を目指します。
3. 職員が成長でき、働く満足度の高い病院を目指します。
4. 健全経営を行い、医療活動を通じて地域社会に還元します。
5. 地域医療支援病院として、病診連携します。（再掲）
6. 少子高齢社会を迎える地域で将来増加が予想されます。（再掲）
7. 患者様に満足度の高い優しい医療を提供します。（再掲）
8. 高齢者や障害者に優しい医療の提供をします。
9. 高度で、侵襲の少ない医療の提供をします。（再掲）
10. 子どもと母親に優しい医療の提供をします。（再掲）
11. 少子高齢社会を迎える地域で将来増加が予想されます。（再掲）

今年度は「病院改革の元年」として位置づけ、職員皆が一致した方向性で病院改革を始める年にしたいと願っています。まずは、4月1日からスタートしました、中長期計画に基づいて、様々な事柄を進めて参ります。この文章の後ろにその内容を軽記しておりますのでお読みいただけますと、これから当院の進む方向がご理解いただけるものと思います。一言で表すことは出

きませんが、「人」の意味には患者さん、家族、職員自身、そして隣人が含まれております。「人に優しく、そして近代的な病院作り」と言うことになります。「人に優しいのこのオホーツク・北見地域に住んでいる人々が安心して暮らしこけていくことの出来るように、そしてさらに一層住みよい所になるように、当院も地域の皆様と協力しながら努力して参りますので、地域の医療機関や福祉機関などの方々におかれましては、これまで以上の「理解」と「協力をお願

- 1) 医師や看護師等の育成と確保を図ります。
- 2) 臨床研修医が集まる病院にします。
- 3) 働きやすい職場環境の確保を図ります。
- 4) 職員研修の充実を図ります。（セクハラ、パワハラ、守秘義務研修を行う）
- 5) 職員のモラルの向上を図ります。（セクハラ、パワハラ、守秘義務研修を行う）
- 6) 経営が健全で、IT化を含めた近代的な病院作りをします。
- 7) 地域住民と共に職員一同良い病院作りを行い、病床利用率の向上と、単年度黒字の健全経営をします。
- 8) 電子カルテの完全実施、クリニックカルパスの適応拡大など、DPC適応病院として近代的な病院を作ります。
- 9) 赤字部門について、行政などの関係機関と補助の在り方について検討し、補助制度の充実を目指します。
- 10) 病院の新築・改築に向けた取り組みを行います。
- 11) 平成26年度竣工に向けた取り組みを推進します。
- 12) 適正規模と二次～三次の救急医療と高度医療に対応するに必要な機能を持つた病院作りをし、安定した病院経営をします。
- 13) 北見市民・オホーツク圏域の住民から新築に向けての要望を積極的にお聞きし、真に必要な医療を提供します。
- 14) ヘリポート、ドクターカー等による三次医療までの完結型即応体制を整備します。
- 15) 地域住民への適切な医療情報の提供と啓発をします。
- 16) 行政、医師会、関係機関などによる地域医療や救急等の確保に関する協議会へ積極的に参加します。
- 17) 地域独自での市民講座や、外来患者向けの広報誌を発行する等して、地域住民の方々に適切な医療情報を提供します。
- 18) 住民や地域医療機関と連携しつつ、北見、オホーツク地域の医療の充実に努めます。
- 19) 地域が取り組み様々な「地域活性化対策事業」や「産学官連携活動」等に、当院の機能や人材を活用していくなど積極的に参加します。

【理念】

人道・博愛に基づき、患者様を尊重した医療を提供し、地域の期待と信頼に応えます。

【基本方針】

1. 真に患者本位の医療を提供する、モラルと技術の高い病院を目指します。
2. 二次～三次の救急医療と高度医療の充実した病院を目指します。
3. 職員が成長でき、働く満足度の高い病院を目指します。
4. 健全経営を行い、医療活動を通じて地域社会に還元します。
5. 地域医療支援病院として、病診連携します。（再掲）
6. 少子高齢社会を迎える地域で将来増加が予想されます。（再掲）
7. 患者様に満足度の高い優しい医療を提供します。（再掲）
8. 高齢者や障害者に優しい医療の提供をします。
9. 高度で、侵襲の少ない医療の提供をします。（再掲）
10. 子どもと母親に優しい医療の提供をします。（再掲）
11. 少子高齢社会を迎える地域で将来増加が予想されます。（再掲）

北見赤十字病院 中長期運営方針

想される疾患に適切に対応できる医療体制（必要な医師の確保、施設・設備の充実、研修、病院内外との連携体制の確立）を構築します。

- 1) がん診療連携拠点病院として必要な設備や体制の一層の整備を進めます。
- 2) 脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、呼吸器疾患、整形外科的疾患に適切に対応できるよう、診療体制の充実を図ります。
- 3) 救急医療体制の充実を図ります。
- 4) 周産期医療の充実を図ります。
- 5) リハビリテーションや健診体制の充実を図ります。
- 6) 政策医療への積極的取り組みを行います。
- 7) 研究会・北見市地域における一次救急医療の充実を図ります。（再掲）
- 8) 在り方検討への参加、二次、三次救急医療対応への適正化
- 9) 「救命救急センター」を一層充実させます。（再掲）
- 10) 小児医療、周産期医療の充実を図ります。（再掲）
- 11) 地域医療支援病院として、病診連携、過疎地への医師派遣を積極的に推進します。

1. 患者様に満足度の高い優しい医療を提供します。

2. 高齢者や障害者に優しい医療の提供をします。

3. 高度で、侵襲の少ない医療の提供をします。

4. 少子高齢社会を迎える地域で将来増加が予想されます。

5. 地域医療支援病院として、病診連携、過疎地への医師派遣を積極的に推進します。

入院患者様の持参薬確認業務ご協力に感謝申し上げます。

病院長 吉田 茂夫



日頃より、各医療機関の先生におかれましては、入院患者様の持参薬に関する問い合わせに対し、診療時間内の業務多忙な中にも関わらず対応いただいていることに感謝申し上げるとともに、ご負担をおかけしていることを深くお詫び申し上げます。

平成19年度実績では、全入院患者の約50%の4869人の患者様に入院時持参薬をお持ちいただき、全入院患者の約20%の1062件に関して各医療機関・当該調剤薬局に問い合わせを行っている状況でした。

今後も情報確認が出来ない場合に当院薬剤師より各医療機関・当該調剤薬局の皆様に問い合わせをする場合もあるかと思いますが、お忙しいことは思いますがご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



赤十字フェスタ2009in北見

本イベントは、赤十字の創始者であるスイス人「アンリー・デュナン」の生誕を記念して、5月8日を「世界赤十字デー」と定め、全国赤十字の全施設（本社、支部、病院、血液センター、福祉施設等）が1993年（平成5年）から実施しております。ぜひお気軽に立ち寄り下さい。

開催日時 平成21年5月16日(土)10:00~14:00

会場 ポスフル北見店内及び駐車場

【ステージプログラム（第1駐車場特設ステージ）】

- | | |
|-------------------|---------------|
| ○ 太陽わらべ太鼓 演奏 | (10:10~10:40) |
| ○ 赤十字事業のご紹介 | (10:40~11:00) |
| ○ 北見YMCA エアロダンス | (11:00~11:15) |
| ○ 北見北光幼稚園 よさこい | (11:15~11:30) |
| ○ 赤十字事業のご紹介 | (11:30~11:50) |
| ○ 少林寺拳法 北見道院 演舞 | (11:50~12:20) |
| ○ 赤十字事業のご紹介 | (12:20~12:40) |
| ○ 北見市立北光小学校 吹奏楽演奏 | (12:40~13:10) |
| ○ 赤十字事業のご紹介 | (13:10~13:30) |
| ○ 北見市立光西中学校 吹奏楽演奏 | (13:30~14:00) |

【店内1階催事場コーナー】

- 医療系連絡相談
医療系の学校へ進学をお考えの方やその保護者の方は、是非お話を聞いてみて下さい。
目指せ！メディカルスタッフ！
- 健康相談
「臓器移植コーディネート相談」「骨髄バンクドナー登録相談」の他、「総合相談」「お薬相談」「栄養相談」「赤ちゃん相談」「骨密度測定」「血圧測定」「血糖値測定」「身長・体重・BMI・体脂肪率測定」などを無料で行います。
- 「愛の献血」受付
献血車は1階駐車場にあります。まずはこちらで受付をお願いします。

【1階駐車場】

- フリーマーケット
雑貨や小物、子供服など安価でご購入いただけます。ぜひご利用下さい。
- 赤十字安全法講習紹介
「救急法」「健康生活支援講習（旧家庭看護法）」「子どものとっさ時の手当（幼児安全法）」についての紹介。
また、昨年お子様に大変ご好評をいただきましたナースのユニフォームを着ての記念撮影や救護服を着ての撮影を今年も行いますので、是非おいでください♪カメラをご持下さい♪
- 赤十字事業紹介
赤十字の事業をパネル展示してありますのでご覧下さい。
- チャリティバザー
売上金はすべて赤十字の活動のために寄付いたします。
- 各種赤十字奉仕団活動の紹介
無線・朗読・点字奉仕団の紹介と体験コーナー。
- お祭り広場
駄菓子のつかみ取り、スマートボールや輪投げなどのゲームコーナーと、コーヒー等の販売もいたします。
- 災害伝言ダイヤル無料体験
災害時における専用伝言ダイヤルを無料で体験できます。
- 愛の献血コーナー
この時期は血液が不足しています。400ml献血にご協力下さい。

救援服でのお出迎えと、風船やバッティンググッズのプレゼントがあります。

※ 北見赤十字病院ホームページ <http://www.kitami.jrc.or.jp/>

ご案内 市民健康講座

日時：平成21年5月24日（日）11:00～
場所：北見赤十字病院 東館4階大講堂
内容：講演「心筋梗塞、狭心症とその治療」
演者：循環器内科部長 斎藤 高彦

ホームページを リニューアルしました！

掲載している情報を再分類し、見たい情報を探しやすい様に設定いたしました。
北見赤十字病院ホームページをこれからもよろしくお願いいたします。



外来ご案内

診療科目

- | | |
|-----------|------------|
| ●内科・総合診療科 | ●脳神経外科 |
| ●消化器内科 | ●皮膚科 |
| ●神経精神科 | ●泌尿器科 |
| ●循環器内科 | ●産婦人科 |
| ●小児科 | ●眼科 |
| ●外科 | ●頭頸部・耳鼻咽喉科 |
| ●整形外科 | ●放射線科 |
| ●形成外科 | ●麻酔科 |

事前予約について

紹介状を持参される患者様につきましては、患者様の受診希望日時を事前にFAXにて予約診療のお申込みいただきますと、診察当日、待ち時間が短縮されます。
ぜひご利用願います。
(但し、急患の場合は各科へ直接連絡願います。)

診察カード

診察券は全科共通で使用いたします。
ご来院時に必ずお持ちください。

休診

- 土曜日 ●日曜日 ●祝日
- 12月29日～1月3日
- 5月1日（日本赤十字社創立記念日）

保険証

健康保険証はご来院時に確認させていただいております。
特に、更新・変更の際は必ずご提出下さい。

地域医療支援病院 北見赤十字病院



『理念』

人道・博愛に基づき、患者様を尊重した医療を提供し地域の期待と信頼に応えます。

『基本方針』

- 真に患者本位の医療を提供する、モラルと技術の高い病院を目指します。
- 二次～三次の救急医療と高度医療の充実した病院を目指します。
- 職員が成長でき、働く満足度の高い病院を目指します。
- 健全経営を行い、医療活動を通じて地域社会に還元します。

『患者様の権利』

- 誰もが年齢・性別・人種・職業などに関係なく公平に医療を受ける権利があります。
- 誰もが一人の人間としての尊厳を尊重されながら医療を受ける権利があります。
- 誰もが分かり易い言葉や方法で、理解・納得できる十分な説明と情報提供を受ける権利があります。
- 誰もが納得したうえで自らの意思で医療行為を選択または拒否する権利があります。
- 誰もが説明が納得できない場合は他の病院・他の医師に意見を求める（セカンド・オピニオン）ができる権利があります。
- 誰もがプライバシー（個人情報保護法）を厳格に保護される権利があります。
- 誰もが自分の診療記録の情報を得る権利があります。

『患者様へのお願い』

- 患者様及び御家族の方々は、患者様の健康状態、アレルギー歴、病歴等について出来るだけ正確にお伝え下さい。
- 医療スタッフの説明を良くお聞きになり、ご理解のうえ指示に従って治療や検査などの医療行為をお受け下さい。
- 病院内では秩序を守ら、他の患者様のご迷惑にならない様にお願いいたします。
- 医療費は速やかにお支払い下さいますようお願いいたします。
- 当院は臨床研修病院として、卒前・卒後研修教育を担っています。
医療専門職の育成にご理解・ご協力をお願いいたします。

北見赤十字病院 地域医療連携室

ご意見・ご要望がございましたら、地域医療連携室までお願いいたします。

受付時間：月曜日～金曜日 午前8:30～5:00迄
TEL0120-018-299 FAX0120-018-599

E-mail:renkei@kitami.jrc.or.jp

新任・新着医師紹介



消化器内科医師
牧山 裕顕



消化器内科医師
立花 靖大



消化器内科医師
藤田 與茂



循環器内科医師
勝山 亮一



循環器内科医師
野口 圭士



小児科医師
阿部 二郎



整形外科医師
妹尾 一誠



第一産婦人科副部長
根岸 秀明



産婦人科医師
井上万梨絵



眼科副部長
菅原 亮一



眼科医師
鶴澤 亮



眼科医師
西 真智子



頭頸部・耳鼻咽喉科副部長
森合 重誉



頭頸部・耳鼻咽喉科医師
小林 祐希



第二麻酔科副部長
佐藤 順一



麻酔科医師
君島 知彦



麻酔科医師
望月 宏樹



臨床研修医
吉村 敦



臨床研修医
内藤真規子



臨床研修医
野村 尚志

医療社会事業部長就任あいさつ

須永道明



昭和55年北海道大学を卒業し、昭和61年に北見赤十字病院に着任しました。それから23年間、当院の外科で手術をしてきました。平成元年には東京国立がんセンターで肝切除の研修を行い、当時の指導医は現・日赤医療センターの幕内雅敏院長でした。今までに135例の肝切除を執刀してまいりました。(HCC44例、肝転移63例、CCC3例、エキノコックス5例、胆のう癌5例、その他)

昨年6月、地域医療連携室、医療福祉課、訪問看護室、居宅介護支援事業所からなる医療社会事業部長に任命されました。臨床家の自分にとってまったく未知の分野です。

さて、オホーツク地域でも医師不足が現実的に問題となり、さらに平成20年の当院でも内科医退職により、一つの医療機関だけで医療を完結することができます困難な状況となっております。地域全体で各医療機関が互いに協力し合わなければ患者様に安全安心な医療を提供することは困難であり、地域全体の医療機関が連携し、協力していくことがますます必要となっています。

手始めに当院での手術後のがん患者様にかぎり在宅訪問診療を行い、がん難民の救済につくすことができないか検討すること、また地方センター病院・へき地医療拠点病院として学会出席時の代替医師派遣についても少しでも貢献できればと考えております。

■医師名：須永道明 ■役職：医療社会事業部長 ■診療科：外科
■出身大学：北海道大学（55年卒） ■出身地：遠軽町
■所属学会：日本外科学会・日本消化器外科学会・日本臨床外科学会・日本肝癌研究会 ■資格：外科専門医 ■専門分野：一般外科・肝臓外科 ■趣味：トライアスロン

赤十字家庭看護法・幼児安全法講習のお知らせ

大正15年から日本赤十字社は生命と健康を守るため衛生講習会を開催してきました。豊かな高齢期を迎える為に、健康増進と介護予防、地域で行う高齢者支援活動、要介護高齢者に対する自立に向けた介護の方法を学ぶ「健康生活支援講習（旧家庭看護法）」を開催しています。

また、こどもを社会全体で大切に育てるため、こどもに起きやすい事故に対する“救命手当”“応急手当”的方法と、“事故防止”“看病の方法”を学ぶ「幼児安全法」講習も開催しています。

下記の計画以外に、職場や町内会、サークル活動や幼稚園などからの申し込みにもお応えしますので、お気軽にお問い合わせください。

【健康生活支援講習（旧家庭看護法）】

講習名	日 程	詳 細
赤十字フェスタ	5/16(土)	
健康生活教室 (院内別館教室)	①健康増進・介護予防 8/1 (土) ②地域で行う高齢者支援活動 9/5 (土) ③家庭内で行う看護や介護Ⅰ 11/7 (土) ④家庭内で行う看護や介護Ⅱ 12/5 (土) ⑤家庭内で行う看護や介護Ⅲ 2/6 (土) ⑥家庭内で行う看護や介護Ⅳ 3/6 (土)	場 所：院内別館 2階研修室 時 間：13:30～15:30 参 加 費：資料代 内 容 補 足：①～自立・移動・居室環境等 ④～車いす・食事・排泄 ⑤～清潔・衣服 ⑥～認知症対応・床ずれ等
健康生活支援講習 支援員養成講習	10/3 (土)～4 (日)	講習時間 12 時間、最終日に学科検定があり、受験を希望され合格すると日本赤十字社から認定証が交付されます。 参 加 費：教材費 1,000 円 場 所：院内別館研修室 対象者：15 歳以上
災害時支援講習	9/13 (日)	防災の日にちなみ、災害時の避難所生活の工夫などを紹介します。



【幼児安全法講習】

講習名	日 程	詳 細
赤十字フェスタ	5/16 (土)	3歳から 6歳までのお子さん対象に、ナース服着用で記念写真撮影を行います♪ デジカメをお持ちの方はご持参下さい♪
パパ、ママの 安全教室	6/21 (日)・10/25 (日) 毎回同じ内容	参 加 費：教材費 200 円 場 所：院内別館研修室 対象者：特に制限はありません
支援員養成講習	① 8/23(日)・30(日) ② 12/13 (日)・20 (日) いづれも、9:00～17:00 予定 それぞれ 2 日間の講習	講習時間 12 時間、最終日に検定があり、合格すると日本赤十字社から認定証が交付されます。 参 加 費：教材費 1,500 円 場 所：院内別館研修室 対象者：15 歳以上
支援員 資格継続研修	1/17 (日)	H19 年度以降に資格を取得され、2 年以上 3 年未満経過している支援員の皆さん対象です。
心臓振盪から 子どもを救おう！	3/14 (日)	子どもに対する救命処置を学びます。



北見市広報や伝書鳩等でお知らせしていますが、詳細は下記にお問い合わせ下さい。託児希望者は事前にお申し出ください。

★北見赤十字病院事業課 互代表 0157-24-3115

がん看護専門看護師の認定を受けました

がん看護専門看護師 泉 玲子

いつも、当院のがん診療に、ご理解・ご協力を頂きありがとうございます。当院のがん対策委員会で開催しております緩和ケア勉強会・化学療法の勉強会にも、多くの皆様にご参加いただき、大変、感謝申し上げます。皆様の日常の実践にお役に立て頂けますよう、今後も企画していきたいと存じます。

ご活用いただければ幸いです。

さて、私は日本看護協会が認定する第18回専門看護師認定審査に合格し、がん看護専門看護師として認定されました。専門看護師の資格を受けるためには、(1)看護系大学院修士課程修了し日本看護系大学協議会が定める専門看護分野の専門看護師カリキュラム総計26単位を取得していること、(2)実務研修5年以上、そのうち3年以上は専門看護分野の実務研修で、そのうち1年は修士課程修了後の実務研修であることが必要となります。日本における専門看護師制度は1994年に始まり、今年度の審査で10分野（がん看護、精神看護、地域看護、老人看護、小児看護、母性看護、慢性疾患看護、急性・重症患者看護、感染症看護、家族支援）304名となりました。そのうち、がん看護専門看護師は全国に128名で、北海道では、私1名という現状です。

がん看護専門看護師は、
1. がん患者様に対する看護実践の提供
(コンサルテーション)
2. がん医療を提供する他職種からの相談を受ける

3. がん患者様に円滑な医療を提供するため、他職種間の調整を行う (コーディネーション)
4. がん患者様やご家族の権利擁護、倫理的な問題の解決を図るため、倫理調整を行う
5. がん医療におけるケアの質の向上のため、教育的役割を果たす
6. 専門知識及び技術の向上並びに開発をはかるため、実践の場における研究活動を行います



現在、私は外来化学療法センターを拠点に、当院で療養されているがん患者様に入院・外来を問わずケアを提供させて頂いております。私のがん看護における中心専門領域が、がん化学療法ですので、がん化学療法の有害事象への対応や、外来治療を受け続けて日常生活を過ごしているがん患者様の生活の質の向上に努めております。また、院内外のがん医療に携わる看護職に対して、がん看護の勉強会を開催しております。最近では、訪問看護ステーションからの勉強会参加者が増え、在宅がん医療の重要性を感じております。

当院はがん診療連携拠点病院に指定されています。がん診療連携拠点病院は、がんに関する診療の体制や設備、情報提供、他の医療機関との連携などについて国が定めた基準を満たさなければなりません。2月から開設いたしました「がんサロン」も、拠点病院に求められている役割の一端です。地域の多くのがん患者さまにご参加いただき、よりよい会に発展していく様運営に参加していきたいと思います。

専門看護師としては、まだまだ未熟ではございますが、皆様からご指導頂きながら、オホーツク地域・北海道のがん医療の向上に貢献して参りたいと存じます。院内外からのあらゆる相談にも対応してまいりますので、是非、がん看護専門看護師としての活動にご理解頂き、活用していただければ幸いです。ひとりでも多くのがん患者様が、安心で安全に確実な医療を受けられることを目標に努力して参りますので、宜しくお願いいたします。

生命と健康を守る 赤十字救急法講習案内

*** 一人でも多くの方に受けもらいたい ***
平成21年度講習紹介

講習名	講習日程	詳細
赤十字フェスタ 救急法体験コーナー	5/16 (土)	救急法を簡単に体験。 今年も「ボスフル北見店」で開催します。
救急法 「救命コース」 (救急法基礎講習)	1回目 4/19 (日) 2回目 6/21 (日) 3回目 8/23 (日) 4回目 12/6 (日) 5回目 2/7 (日)	講習時間は4時間。 傷病者の観察及びAEDを用いた心肺蘇生法などの一次救命処置等、救急法の基礎。 検定合格者には“救急法基礎講習修了認定証”を交付致します。 教材費は1,500円。
救急法 「応急救手当コース」 (救急法救急員養成講習)	1回目 5/30, 31 (土日) 2回目 7/25, 26 (土日) 3回目 9/26, 27 (土日) 4回目 12/12, 13 (土日) 5回目 3/6, 7 (土日)	“救急法基礎講習修了認定証”をお持ちの方が受講できます。 急病・きずの手当・搬送・救護など。 講習時間は合計12時間。 検定に合格すると日本赤十字社より“救急員認定証”が交付されます。 教材費は1,500円。
救急員 ステップアップ講習	講習Ⅰ (基礎) 8/2 (日) 講習Ⅱ (養成①) 8/9 (日) 講習Ⅲ (養成②) 8/16 (日) 講習Ⅰ (基礎) 11/1 (日) 講習Ⅱ (養成①) 11/8 (日) 講習Ⅲ (養成②) 11/15 (日)	すでに救急員認定証を取得されている方で、更にレベルアップを図りたい方、将来指導員を目指そうとお考えの方にオススメです。 講習時間は3時間を予定しております。
短期講習	随時	団体等の申し込みに随時開催致します。

会場：北見赤十字病院

※救急法基礎講習は15才以上の方であれば、どなたでも受講することができます。また、講習中の託児も可能ですので、事前にご相談下さい。(短期講習に年齢制限はありません)
※地域の婦人会・PTA・職場や教職員の研修・各種サークル・ボランティアグループ等からの依頼に応じて開催することもできます。(年齢制限など受講資格は問いません)
※各講習の申し込みにつきましては、およそ1ヶ月前から募集をします。北見赤十字病院のホームページからもお申し込みいただけます。(http://www.kitami.jrc.or.jp/)

〒090-8501

北見市北5条東2丁目

日赤北見市地区事務局

五 設0157-23-7111 (内線514)

〒090-8666

北見市北6条東2丁目

北見赤十字病院 事業課事業係

五 設0157-24-3115 (内線1108)

Fax 0157-26-7557

URL: http://www.kitami.jrc.or.jp/



お問い合わせは
こちら。

緩和ケア外来のご案内

平成21年2月25日より緩和ケア外来を開設しています。

がんと診断された患者様・ご家族のがんに伴うつらさ（痛みなどのつらい症状、呼吸困難、リンパ浮腫、こころの問題等）を、外来で緩和することを目的とし、緩和ケアチームの医師と看護師が担当する、専門的なケアを提供する外来です。

また、入院せずにできるかぎり在宅で療養を続けたいという患者様・ご家族のサポートも行っています。

診療は完全予約制となっております。かかりつけ医からの紹介状が必要です。

診療開始 平成21年2月25日（水曜日）から

4月より毎週水曜日

診療時間 午後1時30分～3時00分

完全予約制（紹介状が必要です）

担当医 緩和ケア担当医（大森英哉医師・他担当医）

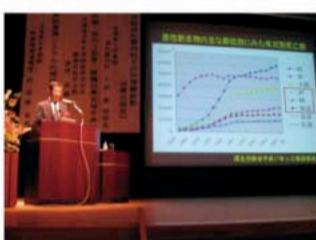
診察場所 緩和ケア外来（術前診察室）

診療内容

- ・がんによる痛みや消化器症状、身体症状（呼吸困難・リンパ浮腫・モルヒネの副作用など）の症状緩和
- ・精神症状としてのがんに伴う抑鬱、不安・不眠に対する患者様・ご家族の精神的ケア
- ・在宅支援に対する相談支援など

*診療に関するお問い合わせは、がん看護専門看護師にてお受けいたします。

北見赤十字病院



進歩する“がん治療”
～最先端医療を身近な医療に～
「体にやさしい手術」から「より高度な手術」まで

消化器内視鏡
診断・治療の現状

講演3『当院の外科治療の現状』

講演2『当院消化器内科での内視鏡
検査』

講演1『肝臓・胆のう胆管・脾臓の
最先端手術』

消化器内科 副部長 上林 実

腫瘍外科学分野 教授 近藤 哲

北海道大学大学院医学研究科
消化器内科 副部長 上林 実

北見赤十字病院

最初に病院長より「人に優しく近代的な病院づくりに取り組むとともに、このような講座を通じて市民との相互理解を図って行きたい」と挨拶があり、続いて来賓の北海道網走保健福祉事務所北見地域保健部杉澤部長、北見市保健福祉部堀内部長、北見医師会古屋会長よりご挨拶をいただきました。

講演に入る前に林地域医療連携室長より当院のがん診療体制の現状について紹介があり、その後以下の講演に入つていきました。

講演1『肝臓・胆のう胆管・脾臓の最先端手術』

講演2『当院消化器内科での内視鏡検査』

講演3『当院の外科治療の現状』

講演4『当院の外科治療の現状』



2009年版分離株抗菌薬感受性率表のご紹介

“2009年版 抗菌薬感受性率表（集計期間：2008年1月1日から2008年12月31日）”を作成いたしました。これらは培養頻度による影響を抑えるために同一患者で複数回にわたり同一細菌が検出されている場合は、初回分離菌株のみを集計対象といたしました。本集計は分離菌株数の多いものを中心に18菌種、外来分離菌1,910株と病棟分離菌2,004株についてまとめたものになります。傾向と致しまして、肺炎球菌のマクロライド系抗菌薬 クラリスロマイシン(CAM)が外来と病棟、ともに感受性率5%付近(全国的には20%程度)と低値であること。さらに肺炎球菌、インフルエンザ菌に対する第3セフェム系経口抗菌薬の感受性率でセフポドキシムープロキセチル(CPDX-PI)とセフジニール(CFDN)が低い値であるのに対し、セフジトレニーピポキシル(CDTR-PI)は99~100%と良好な感受性率を有していることなどが挙げられます。両細菌は急性中耳炎や呼吸器感染症の原因菌として検出頻度の高い細菌であり、治療の際に経験を積んだ医師・コメディカルが内視鏡外科チームを作り日々手術を行っています」と話されました。



(医療安全推進室
感染制御臨床微生物検査技師
渡 智久)

第1回内科系3診療科オープンカンファレンス開催しました

4月23日(木)当院東館4階にて、第1回内科系3診療科オープンカンファレンスを開催致しました。院外4名、院内38名のご参加を頂きました。

オープンカンファレンスは、主に各医療機関より紹介され入院となつた症例で、毎回2診療科から各1症例を取り上げ検討していきます。開催日の週の初めには症例テーマをFAX配信致します。皆様のご参加お待ちしております。

	開催予定期	担当診療科
第1回	平成21年4月23日(木)	内科・総合診療科 消化器内科
第2回	平成21年5月21日(木)	内科・総合診療科 循環器内科
第3回	平成21年6月18日(木)	消化器内科 循環器内科
第4回	平成21年7月16日(木)	内科・総合診療科 消化器内科
第5回	平成21年8月20日(木)	内科・総合診療科 循環器内科
第6回	平成21年9月10日(木)	消化器内科 循環器内科
第7回	平成21年10月15日(木)	内科・総合診療科 消化器内科
第8回	平成21年11月12日(木)	内科・総合診療科 循環器内科
第9回	平成21年12月10日(木)	消化器内科 循環器内科
第10回	平成22年1月21日(木)	内科・総合診療科 消化器内科
第11回	平成22年2月18日(木)	内科・総合診療科 循環器内科
第12回	平成22年3月18日(木)	消化器内科 循環器内科



■岸山院長先生質問コーナー

趣味は何ですか？

—— 懐メロ・孫にせがまれる「ごっこ」遊び

特技は何ですか？

—— 孫といっしょに描く「まんが」

座右の銘は何ですか？

—— 誠実

これだけは譲れない「こだわり」ってありますか？

—— 刺身は「鮓長のやりいか」

最後に自院紹介・ピーアールをお願いします。

当院は医療法人社団美久会（理事長 國分純）がオホーツク医療圏で3番目の皮膚科医院として平成17年4月に開設した医院です。法人の目標は中央と同じ水準の皮膚科医療を患者さんに提供するということです。開院以来順調に患者数は増えております。疾患としては、アトピー性皮膚炎などの湿疹皮膚炎、とびひや白癬などの皮膚感染症などコモンな疾患が多く、できるだけ細やかな外用療法を行うように努めております。数は少ないですが膠原病や水疱症などの難病の患者さんの診療も行っております。医療機器としてナローバンドUVBの全身型と手足用の照射装置を備えて、乾癬、掌蹠囊胞症、白斑、類乾癬、痒疹、難治性アトピー性皮膚炎、皮膚搔痒症（透析の搔痒にも結構効果があります）などの治療を行っております。

日赤との病診連携に関しては、皮膚科には緊急患者や重症患者の入院治療をお願いし、形成外科には多くの手術患者の治療をお願いするなど各科の諸先生にお世話になり心から感謝申し上げます。日赤にはできるだけ早期にリウマチ膠原病科の再開を希望しております。

今後とも宜しくお願い申し上げます。



医療法人社団美久会 岸山皮膚科



〒090-0804

北見市桜町5丁目20-1

TEL (0157) 62-4112

院長：岸 山 和 敬

出身大学：北海道大学医学部（47年卒）

出身地：北見市

資格：日本皮膚科学会認定専門医

専門分野：皮膚科一般

〈診療のご案内〉

	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前9:00～12:30	○	○	○	○	○	○	×
午後1:30～5:00	○	○	○	×	○	×	×

登録医紹介

■岡本院長先生質問コーナー

趣味は何ですか？

—— スキー・キャンプ・音楽鑑賞・映画鑑賞・ドライブ

特技は何ですか？

—— 長時間ドライブ

座右の銘は何ですか？

—— 脚下照顧

これだけは譲れない「こだわり」ってありますか？

—— 新しい医学への知識欲

最後に自院紹介・ピーアールをお願いします。

本年2月1日に開院しました。開院当初から約50日たちましたが、外来患者様のうち、感染症などの入院を必要とするかたなどを含め、55人のかたを北見赤十字病院にご紹介さしあげ、ご精査、ご加療をいただきました。まことにありがとうございます。そのほかにも、授乳中の患者様、小児の予防接種の患者様のことでも不明の点につき電話でのご対応をいただきました。地域医療に携わる者にとってこれほど心強いサポートはないと思います。このようなサポートを継続的にいただくためには当方が信頼を得られるような力量を持ち合わせねばならず自分の非力を嘆きつつNew England Journal of Medicineなどをようやく読破しながら週刊で院内新聞を発行しつつ講演をすることで、地域での患者教育に取り組んでいます。設備としては電子カルテとレセコン一体型コンピューターを導入することで電子化をすすめ、POCT（＝診療・看護などの医療現場での臨床検査）を最大限活用できるよう院内整備をしています。リアルタイムでの患者対応に尽力し、迅速CRP定量、Hb定量、HbA1c測定、腹部エコー検査にも力をいれしており、内科疾患および小児疾患から心療内科、リハビリ領域まで幅広い分野を取り扱うことを可能にしています。研究分野ではインスリン離脱に関する英文論文をGGIに昨年末発表しましたが、今後は24時間持続血糖測定を用いた臨床研究の展開の立ち上げを図っています。一方American Journal of Pathologyの編集委員への招請を得ましたので学術的な貢献もしてまいりたいと考えます。

どうか末永くよろしくお願いします。



愛し野 内科クリニック



〒093-0815

北見市端野町3区366-6

TEL (0157) 67-6565

院長：岡 本 卓

出身大学：東京大学医学部（60年卒）

出身地：京都府

所属学会：内科学会・日本糖尿病学会・日本老年医学会・日本プライマリケア学会

専門分野：糖尿病

〈診療のご案内〉

	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前8:30～12:00	○	○	○	○	○	○	×
午後1:30～5:00	○	○	○	●	○	●	×

*検査・心療内科などの予約診療は[●]となっています。